

びたパネⅢ

形 名

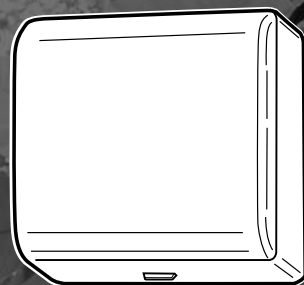
電動パネルタイプ

VFP-8PXS

タイプ

VFP-12PXS

タイプ



東芝換気扇（パイプ用）

取扱・取付説明書

- このたびは東芝換気扇（パイプ用）をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

もくじ

安全上のご注意	1 ~ 2
各部のなまえ	3
仕様	3
使いかた	4
お手入れのしかた	4
取り付けかた	5 ~ 6
修理を依頼される前に	7
ご不明な点や修理に関するご相談は	7

安全上のご注意

- 商品および取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。
次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。
- 記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

表示の説明



警告

“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊１）を負うことが想定される内容”を示します。



注意

“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊２）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊３）の発生が想定される内容”を示します。

＊１：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

＊２：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

＊３：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



禁止

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

警告



使用を
中止する

異常・故障時にはすぐに使用を中止する

発煙・発火・感電の原因になります。すぐに電源を切ってお買い上げの販売店または、東芝エアコン空調換気ご相談センターに点検・修理を依頼してください。

《異常・故障例》

- スイッチを入れても羽根が回転しない
- 運転中に異常音や振動がする
- 回転が遅い、または不規則
- こげ臭いにおいがする



改造禁止

改造はしない

火災・感電・けがの原因になります。



電源を
切る

お手入れのときは必ず壁スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、または分電盤のブレーカーを切る

感電やけがの原因になります。



分解・
修理禁止

修理技術者以外の人、分解・修理（※）をしない

火災・感電・けがの原因になります。
※修理はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。



給気を
確実に

煙突排気の燃焼器具をご使用のときは、空気の取入口により、十分給気される配慮をする

排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。



入り切り禁止

ガス漏れのときは、換気扇のスイッチを入れたり切ったりしない

ガス爆発の原因になります。



水かけ禁止

電気部品は、水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない

漏電により、火災・感電の原因になります。



接触禁止

メタルラス張り、ワイヤラス張り、または金属板張りの木造の造営物に金属製ダクトが貫通する場合、金属製ダクトとメタルラス、ワイヤラス、金属板とが電氣的に接触しないよう取り付ける

漏電したとき、火災・感電の原因になります。



使用禁止

内釜式風呂が設置された住宅では使わない

排気ガスが室内に逆流し、一酸化炭素中毒を起こす原因になります。









交流100V使用











交流 100V を使う

交流 100V 以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。

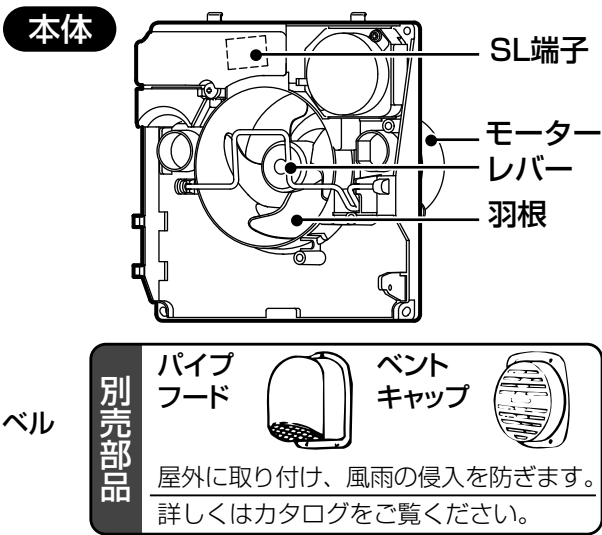
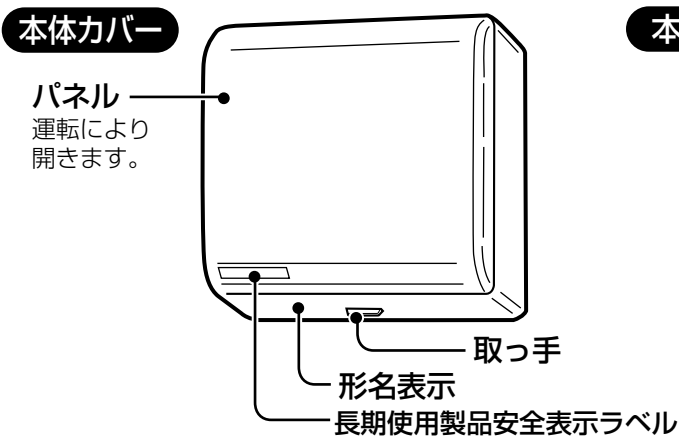
⚠ 警告

 <p>電源プラグは、刃および刃の取付面にホコリが付着しているときはよく拭く（電源プラグ付きの機種） 火災の原因になります。</p>	 <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない（電源プラグ付の機種） 感電・ショート・火災の原因になります。 ※コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。</p>
 <p>ぬれた手で電源プラグの抜き差しや漏電ブレーカーは切／入しない 感電の原因になります。</p>	
 <p>電源プラグは根元まで確実に差し込む（電源プラグ付きの機種） 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。傷ついたプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。</p>	 <p>電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない 電線に荷重をかけない（電源プラグ付の機種） 火災・感電の原因になります。</p>
 <p>電源コードはゆとりをもたせ、電源プラグに力がかからないようにする（電源プラグ付の機種） 火災・感電の原因になります。</p>	

⚠ 注意

 <p>電気工事は必ず電気工事店に依頼する 電気設備技術基準や内線規程に従って安全・確実に行う 電源・電線の接続は機械的な方法で確実に行う 接続不良や誤った配線は火災・感電の原因になります。</p>	 <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く（電源プラグ付の機種） コードに傷がつき、火災・感電の原因になります。</p>
 <p>強度のある場所に確実に取り付ける 落下により、けがの原因になります。</p>	 <p>運転中は、危険ですから羽根の中に指や物を入れない けがの原因になります。</p>
 <p>高温（周囲温度 40℃以上）になる場所や直接炎があたったり、油煙の多い場所や有機溶剤のかかる場所では使用しない 火災の原因になります。</p>	 <p>長期間で使用にならないときは、電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による火災・感電の原因になります。</p>
 <p>浴室など湿気の多いところや水のかかるところでは使わない 浴室用機種を使う 火災・感電の原因になります。</p>	 <p>お手入れ・取り付けのときは、手袋を使う 手袋を着用しないと、けがの原因になります。</p>
 <p>異常な振動があるときは、使わない 本体・部品の落下により、けがの原因になります。</p>	 <p>本体カバーや部品は確実に取り付け 落下による、けがの原因になります。</p>

各部のなまえ



本体カバーのはずしかた

取っ手に指を引っ掛け、手前に引きます。

取っ手

お願い

●運転中にパネルを強く押さないでください。変形によりパネルの開きが狭くなることがあります。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

■本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体に行っています。

■設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

■標準使用条件 JIS C 9921-2による

環境条件	電圧	単相100V	機器の定格電圧による
	周波数	50/60Hz	
	温度	20℃	
	湿度	65%	JIS C9603参照
	設置条件	標準設置	機器の据付説明書による
負荷条件	1年の使用時間	換気時間*	機器の取扱説明書による
想定時間		●台所 2,410時間/年 ●居室 2,193時間/年	●トイレ 2,614時間/年 ●浴室 1,671時間/年

注)* 常時換気 (24時間連続換気) のものは、8,760時間/年とする。

■経年劣化とは

- 長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

仕様

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

付属品		木ねじ 4 本、クッション 1 本
適用パイプ	8cm タイプ	塩化ビニルパイプ (VP-100, VU-100)、スパイラルパイプφ100
	12cm タイプ	塩化ビニルパイプ (VP-150, VU-150)、スパイラルパイプφ150
取付場所		居室・トイレ・洗面所の壁面または天井面。浴室はご使用できません
壁厚寸法	8cm タイプ	パイプフード（薄壁用）を使用時は97mm以上
	12cm タイプ	パイプフード（薄壁用）を使用時は95mm以上
詳しくはカタログをご覧ください		

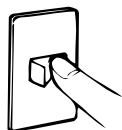
特性	電圧100V		50/60Hz 共用				
形名	消費電力 (W)		風量 (m³/h)		騒音 (dB)		質量
	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz	(kg)
VFP-8PXS タイプ	3.7	3.9	66	63	28.5	27	1.0
VFP-12PXS タイプ	5.7	6.2	123	125	28	28.5	1.1

●消費電力、風量 (静圧 0Pa 時)、騒音の値は JIS C 9603 の測定方法に準ずる。

使いかた

壁スイッチで操作します。

●運転中はパネルを強く押さないでください。



■換気するには

壁スイッチを「入」にすると、パネルが開き、羽根が回転します。

■止めるには

壁スイッチを「切」にすると、パネルが閉じ、羽根の回転が止まります。

お手入れのしかた

あまり汚れないうち（3ヵ月ごと）にお手入れしてください。

■お手入れの前に

●壁スイッチを「切」にし、電源プラグも抜きます。または分電盤のブレーカーを切ります。



●ゴム手袋をご使用ください。



●台所用中性洗剤をご使用ください。

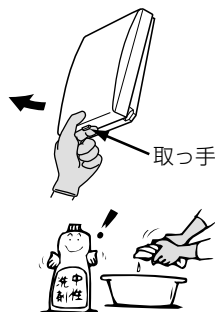
化学ぞうきんやスプレー式クリーナー・シンナー・アルコール・ベンジン・灯油・ガソリン・みがき粉・アルカリ洗剤は使わないでください。



本体カバーのお手入れ

1 本体カバーをはずします。取っ手に指を引っ掛け、手前に引きます。

- パネルと本体カバーは分解しないでください。
- レバー変形防止のため、必ず電源を切ってからはずしてください。



2 台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。

- 水洗いしないでください。パネル動作不良の原因になります。



3 洗剤が残らないよう、水でしぼった布でふきとります。

本体のお手入れ

1 ホコリをクリーナーで吸い取ります。

2 本体は取り付けたまま台所用中性洗剤溶液に浸した布をしぼって汚れをふきとります。

- レバーを変形させないでください。
- レバーを押したり引っ張ったりしないでください。

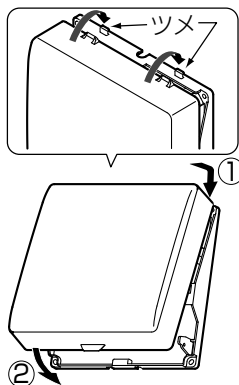


お手入れが終ったら

1 本体カバーを本体枠上部のツメ(2カ所)に引っ掛ける。

2 本体カバー下部を本体に押しつける。

3 本体カバー上部を押し、ツメが確実に引っ掛かっているか確認する。

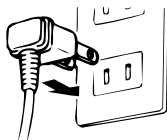


※本体カバーを軽く引っ張って、簡単にはずれないか確認し、はずれる場合はやり直してください。取り付けが不完全ですと本体カバーが落下することがあります。

試運転

つぎのように試運転を行ってください

1 壁スイッチ「切」の状態、電源プラグを単相100V(50Hz/60Hz)専用コンセントに差し込みます。または分電盤のブレーカーを「入」にします。



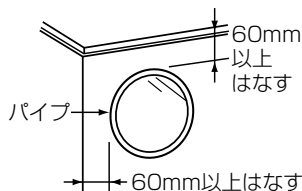
2 壁スイッチ「入」にし、つぎのことを確認してください。

- 羽根は回っていますか
- パネルは開きますか
- 異常な振動、騒音はありませんか

取り付けかた

つぎのことをお守りください

- 高温（40℃以上）になる場所、油煙の多い場所、腐蝕性ガスの発生する場所に取り付けしないでください。（プラスチック部品が変形したり絶縁が悪くなり感電することがあります。）
- 汚れた空気を排出するには、新鮮な空気が必要です。空気取入口を換気扇の反対側の位置に設けてください。
- 天井や壁からの距離を守ってください。本体カバーの取り付け、取りはずしができなくなります。

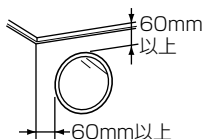


- メタルパイプをご使用の場合、切断面のバリを取ってください。
- 遅動スイッチをご使用の場合は誤動作を防止するため弊社または東芝ライテック（株）製のものをご使用ください。
- アルミフレキダクトには取り付けしないでください。
- 本体カバーの取り付け・取りはずしは、レバー変形防止のため必ず電源を切ってから行ってください。

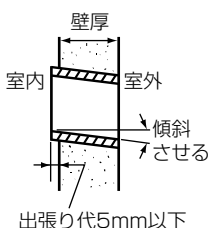
本体を取り付ける前に

壁に取り付けるとき

- 1 パイプの取り付け穴位置を決めます。



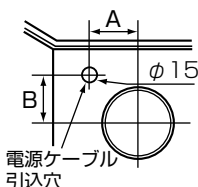
- 2 壁に穴を開け、パイプを取り付けます。雨水が室内へ入らないようにパイプを少し傾斜させます。パイプが壁面より引っ込まないようにしてください。



※傾斜がない場合や逆傾斜の場合には、雨水が垂れることがあります。

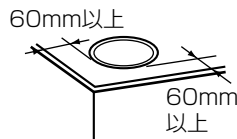
- 3 電源ケーブル（VVF ケーブルφ 1.6, φ 2）を引き込みます。

- ◆8cmタイプ
A: 70mm B: 70mm
- ◆12cmタイプ
A: 80mm B: 80mm



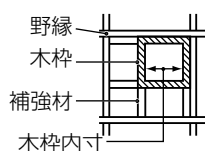
天井に取り付けるとき

- 1 パイプの取り付け穴位置を決めます。

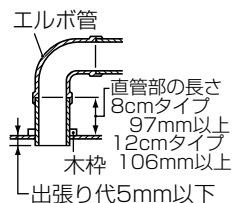


- 2 木枠をつくり野縁に固定します。

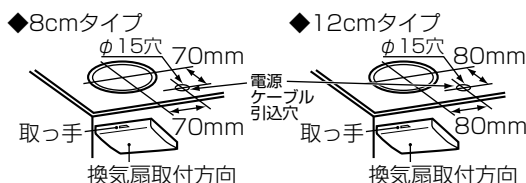
- ◆8cmタイプ
□116
- ◆12cmタイプ
□167



- 3 天井に穴を開け、配管工事をします。パイプが天井面より引っ込まないようにしてください。

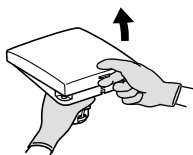


- 4 電源ケーブル（VVF ケーブルφ 1.6, φ 2）を引き込みます。取っ手を壁側にしないでください。



本体の取り付けかた

- 1 本体カバーをはずします。取っ手に指を引っ掛けて、手前に引きまします。

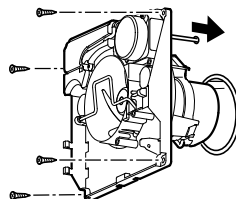


5

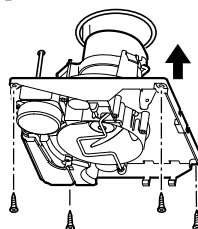
お願い ●必ずねじで固定してください。

電源ケーブルのたるみをなくしながら本体をパイプに差し込み、付属の木ねじ 4 本で固定します。

■壁に取り付けるとき



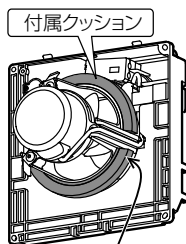
■天井に取り付けるとき



- 2 付属のクッションを貼り付けます。

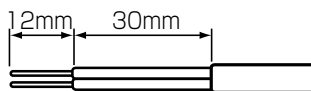
使用するパイプが VU 管の場合は付属のクッションを先に貼り付けてあるクッションの上に貼り付けます。

クッションを正しく貼り付けないと壁汚れの原因となります。

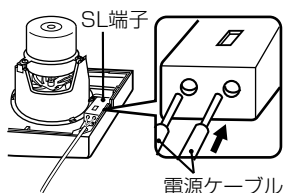


※クッションが本体からはみださないように注意してください。

- 3 電源ケーブルを加工します。

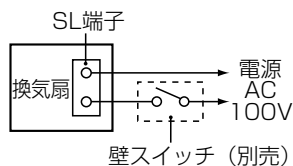


- 4 電源ケーブルを SL 端子に芯線が止まるまで確実に奥まで差し込みます。



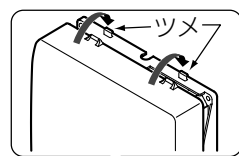
配線図

- コンセントの設置は不要です。

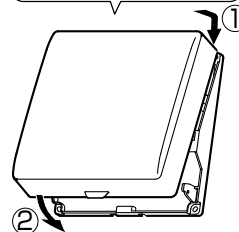


- 6 本体カバーを取り付けます。

①本体カバーを本体枠上部のツメ(2カ所)に引っ掛ける。



②本体カバー下部を本体に押しつける。



③本体カバー上部を押し、ツメが確実に引っ掛かっているか確認する。

※本体カバーを軽く引っ張って、簡単にはずれないか確認し、はずれる場合はやり直してください。取り付けが不完全ですと本体カバーが落下することがあります。

試運転

- 1 分電盤のブレーカーを「入」にします。
- 2 壁スイッチを「入」にし、右記のことを確認してください。

- 羽根は回っていますか
- パネルは開きますか
- 異常な振動、騒音はありませんか

修理を依頼される前に

■ 下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

現 象	点 検
スイッチを入れても羽根が回転しない。	● ブレーカーが切れていませんか。 ● 停電ではありませんか。
運転中に異常音や振動がする。	● 換気扇が確実に取り付けられていますか。 ● 羽根が確実に取り付けられていますか。

■ 上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店・工事店に点検・修理をご依頼ください。(有料)

★ ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は **お買い上げの販売店へご相談ください。**
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター

お電話・FAXをいただく際には、番号をお確かめのうえ
おかけ間違いのないようにお願いします。

フリーダイヤル

トウシバ

0120-1048-00

修理受付時間：9:00～20:00 (年中無休)

相談受付時間：月～金 9:00～18:00

携帯電話・PHSなど 03-5326-5038 (通話料：有料)

FAX 0947-32-8018 (通信料：有料)

- お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供することがあります。

修理を依頼されるときは

出張修理

- ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源スイッチを切り、電源プラグのあるものは電源プラグもコンセントから抜いて、お買い上げの販売店・工事店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

品 名	換気扇 (パイプ用)
形 名	
お買上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご 住 所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お 名 前	
電 話 番 号	
訪問希望日	
便 利 メ モ	お買上げ店名 ☎ () —

修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技 術 料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部 品 代	修理に使用した部品代金です。
出 張 料	商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。

補修用性能部品の保有期間

- 換気扇の補修用性能部品の保有期間は、製造打切後 6 年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



愛情点検

● 長年ご使用の換気扇の点検を!

ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回転しない。
- 運転中に異常音や振動がする。
- 回転が遅い、または不規則。
- こげ臭いにおいがする。

ご使用中
止

故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店・工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店・工事店にご相談ください。

日本キヤリア株式会社

〒416-8521 静岡県富士市夢原 336 番地

本商品は、ご愛用終了時に再資源化の一助として、主なプラスチック部材に材料名を表示しています。